

認可外保育施設の実態状況アンケート調査

別紙 2

(令和7年度)

原則、令和7年3月31日時点の状況をご回答ください。

※設問に指示がある場合は設問の指示に従って回答してください。

※都道府県、市区町村にも情報が共有される場合があります。

問1 施設の名称をお答えください。	
問2 施設の所在地をお答えください。 ※都道府県選択＋市町村記入	
問3 貴施設の設置主体をお答えください。	1 個人 2 公立 3 株式会社・有限会社 4 社会福祉法人 5 社団法人・財団法人 6 NPO 法人 7 2～6以外の法人 8 任意団体 9 その他
問4 施設の類型をお答えください。	1 事業所内保育施設(院内保育施設・企業主導型保育施設を除く) 2 院内保育施設 3 企業主導型保育施設 4 ベビーホテル(夜8時以降の保育、宿泊を伴う保育を常時運営している施設) 5 ベビーホテル(一時預かりのこどもが利用児童の半数以上で常時運営している施設) 6 認可外の居宅訪問型保育事業(事業者)(ベビーシッター事業者) 7 認可外の居宅訪問型保育事業(個人)(個人のベビーシッター) 8 その他の認可外保育施設
問4-1 (問4で7を選択した回答者のみ回答) 個人のベビーシッターとの雇用や委託の状況をお答えください。 ※複数回答可	1 事業者と雇用契約を結んで居宅訪問型保育を行っている 2 事業者と委託契約を結んで居宅訪問型保育を行っている 3 マッチングサイト事業者と雇用契約を結んで居宅訪問型保育を行っている 4 マッチングサイト事業者と委託契約を結んで居宅訪問型保育を行っている 5 マッチングサイトを活用しているが雇用・委託契約は結んでいない 6 事業者への所属やマッチングサイトの活用はない 7 その他(具体的に)
問5 貴施設の保育特性にあてはまるものをお答えください。 ※複数回答可 ※ 外国人児童等は国籍にかかわらず、父・母の両方、または、そのどちらかが外国出身者であると思われるこども。日々のこどもや保護者とのやりとりの中で、貴施設として把握されている範囲でご回答ください。(保護者等に確認する必要はありません。)	1 外国人児童が多い施設(施設の全て又は多くが外国人児童である施設) 2 国家戦略特区制度特例措置活用施設 (外国人乳幼児が多い認可外保育施設における指導監督基準の特例) 3 早朝保育を行う施設 4 夜間保育を行う施設 (=ベビーホテル(夜8時以降の保育を常時運営している施設)) 5 24 時間保育(=ベビーホテル(宿泊を伴う保育を常時運営している施設)) 6 特定の保育方針により運営している施設(モンテッソーリ・シュタイナー等) 7 外国語教育を行う施設(インターナショナルプレスクール等) 8 自然活動を行う施設(森のようちえん等) 9 スポーツ教育を行う施設 10 IT・プログラミング教育を行う施設 11 その他(具体的に)
問6 指導監督基準を満たす旨の証明書の保有状況をお答えください。	1 保有している 2 保有していない 3 不明
問7 自治体独自の認証を受けているか、また、受けている場合はその認証の名称をお答えください。	1 受けている (自治体独自の認証の名称:) 2 受けていない

問8 施設利用定員の有無をお答えください。 ※認可保育所においては、施設利用定員が定められています。施設利用定員の状況について回答してください。		1 有 2 無							
問8-1 施設利用定員数をお答えください。 (問8で1を回答した回答者のみ回答)		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	学童	その他
		人	人	人	人	人	人	人	人
問9 指導監督基準における保育に従事する者の配置人数を遵守していますか。 ※指導監督基準においては、こどもの受入れに対して、保育に従事する者の数を定めています。 (例:1日に保育する乳幼児の数が6人以上の施設乳児概ね3人につき1人以上、1・2歳児概ね6人につき1人以上、3歳児概ね20人につき1人以上、4歳児概ね30人につき1人以上等)		1 指導監督基準通りの配置基準で運営している 2 指導監督基準より手厚い配置基準で運営している 3 指導監督基準に満たない配置基準で運営している 4 配置基準を定めていない 5 その他(具体的に)							
問9-1 保育に従事する者の配置人数について、こどもの数に対する具体的な配置人数を記載してください。 (問9で2,3,5のいずれかを選んだ回答者のみ回答)									
0歳児		保育に従事する者	人 : こども		人				
1歳児		保育に従事する者	人 : こども		人				
2歳児		保育に従事する者	人 : こども		人				
3歳児		保育に従事する者	人 : こども		人				
4歳児		保育に従事する者	人 : こども		人				
5歳児		保育に従事する者	人 : こども		人				
6歳以上(就学前)		保育に従事する者	人 : こども		人				
学童		保育に従事する者	人 : こども		人				

問10 従事者数をお答えください。 (令和7年3月31日現在の実人員) (※)都道府県知事等がこれと同等以上のものと認める市区町村長その他の機関が行う研修を含む。											調理員	その他の職員	計
保育従事者			保育士 (有資格者)	看護師・ 准看護師	幼稚園 教諭	家庭的保 育者(保育 士資格無し)	家庭的保 育補助者 (保育士資 格無し)	都道府県 知事等が 行う保育 に従事す る者に 関する 研修(※) を受けた 者(保育 資格無し)	外国の保 育資格を 持つ者 (日本 の保育 士資格 無し)	その他			
常勤	男		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	女		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
非常勤	男		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
		常勤換算
	女		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
		常勤換算

問 11 利用児童数をお答えください。 ※学年ではなく、令和7年3月 31 日現在の満年齢により記入してください。 ※認可外の居宅訪問型事業は、令和7年3月31日に保育している児童数を記入してください。	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上(就学前)	学童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
問 11-1 利用児童数のうち施設等利用費の対象児童数(幼児教育・保育の無償化において対象となる利用児童数)をお答えください。	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上(就学前)	計	
	人	人	人	人	人	人	人	人	
問 11-2 時間別利用児童数をお答えください。 ※令和7年3月 31 日現在の利用児童数を記入してください。) ※認可外の居宅訪問型事業は、令和7年3月31日に保育している児童数を記入してください。	早朝 5時～ 8時	日中 8時～ 18時	夜間 18時～ 22時	深夜 22時～ 5時					
	人	人	人	人					
問 11-3 利用児童のうち障害児等・医療的ケア児・外国人児童等の数をお答えください。 ※1 障害児等は身体障害者手帳を持たない気になるこどもを含む ※2 外国人児童等は国籍にかかわらず、父・母の両方、または、そのどちらかが外国出身者であると思われるこども。 日々のこどもや保護者とのやりとりの中で、貴施設として把握されている範囲でご回答ください。(保護者等に確認する必要はございません。)	障害児 ※1	医療的 ケア児	外国人 児童 ※2	その他 の配慮 が必要 なこども	計				
	人	人	人	人	人				
問 12 通常の開所時間をお答えください。 ※通常、延長保育を実施している場合は、延長保育を含めた時間を記入してください。 ※認可外の居宅訪問型事業は保育提供可能時間を記入してください。	(24 時間表示で記入してください。例:午後7時→19 時 00 分)								
	平 日		時 分 ～ 時 分						
	土 曜 日		時 分 ～ 時 分						
	日・祝祭日		時 分 ～ 時 分						
問 13 令和6年度中に公的な補助金・助成金を受けていますか ※該当の補助・助成複数回答可	1 地方公共団体からの補助を受けている 2 公益財団法人児童育成協会による企業主導型保育事業としての助成を受けている 3 上記1、2 以外の補助金・助成金を受けている (具体的な補助・助成の名称:) 4 受けていない								
問 13-1 認可外保育施設の運営費総額(保護者からの保育料収入等を含む)に占める公的な補助金・助成金の割合と具体的な金額をお答えください。 (問13で 1～3を選んだ回答者のみ回答)	1 2割未満 (具体的な金額: 円) 2 2割～4割未満 (具体的な金額: 円) 3 4割～6割未満 (具体的な金額: 円) 4 6割以上 (具体的な金額: 円)								
問 14 利用料金をどの単位で設定しているか、状況をお答えください。 ※複数回答可	1 月単位 3 日単位 5 日中・夜間別 7 その他 2 週単位 4 時間単位 6 所得別 8 設定なし								
	↓ 問 14-1へ		↓ 問 14-2へ						

問 14-1 「1 月単位」の利用料金についてお答えください。 (問14で1を選んだ回答者のみ回答)	「1 月単位」の利用料金(円)について、年齢別に記入してください。 ※ 一時的に徴収する料金(例：入会金)、おむつ代は含めないが、恒常的に徴収する料金(例：給食費、延長料金等)は広く含めて記載してください。 その際、利用者毎に異なる場合は、平均的費用を記載してください。							
	0歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6歳以上 (就学前)	学 童
	円	円	円	円	円	円	円	円
問 14-2 「4 時間単位」の利用料金についてお答えください。 (問14で4を選んだ回答者のみ回答)	「4 時間単位」の利用料金(円)について、年齢別に記入してください。 ※ 一時的に徴収する料金(例：入会金)、おむつ代は含めないが、恒常的に徴収する料金(例：給食費、延長料金等)は広く含めて記載してください。 その際、利用者毎に異なる場合は、平均的費用を記載してください。							
	0歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6歳以上 (就学前)	学 童
	円	円	円	円	円	円	円	円
問 14-3 「4 時間単位」の利用料金をお答えください。 (問14で4を選んだ回答者のみ回答)	「4 時間単位」の利用料金(円)について、会員、非会員別、時間帯別に記入してください。 ※ 各区分の時間帯に相当する利用料金を記入してください。その際、こどもの年齢毎に異なる場合は、平均的費用を記載してください。							
	会員(入会し常態的に利用する者)				非会員(一時的に利用する者)			
	早朝 5 時～8 時	日中 8 時～18 時	夜間 18 時～22 時	深夜 22 時～5 時	早朝 5 時～8 時	日中 8 時～18 時	夜間 18 時～22 時	深夜 22 時～5 時
	円	円	円	円	円	円	円	円
問 15 保育認定を受けることができなかったこどもの有無と、有の場合の理由をお答えください。	1 有(理由：) 2 無							
問 16 どのようなこどもを受け入れているかについてお答えください。 ※複数回答可	1 認可保育所を希望したが入所できなかったこども 2 外国人児童 3 早朝勤務のある保護者のこども 4 日常的に夜間・深夜勤務を行う保護者のこども 5 残業の多い保護者のこども 6 ひとり親家庭のこども 7 貴施設の保育特性に魅力を感じて利用するこども(保護者) 8 災害等により保育所・幼稚園等が一時的に休園したこども 9 その他()							
問 17 貴施設がお困りのことをお答えください。 ※複数回答可	1 利用者の募集・確保 2 保育士・職員の人材確保 3 施設・設備の整備 4 利用料金・収益確保 5 配慮が必要なこどもへの専門的支援(療育・発達支援) 6 専門的な教育の提供(外国語教育等) 7 施設運営に関する情報不足 8 地域連携、他施設との連携 9 特になし 10 その他()							
問 18 保育の質の確保・向上のために取り組んでいることをお答えください。 ※複数回答可	1 保育士資格の取得支援 2 保育従事者を対象とした研修受講・参加の促進 3 外国語対応可能な保育士の雇用 4 看護師の常駐 5 感染症対策・衛生管理の徹底 6 外国人児童への言語・文化における支援 7 発達特性のあるこどもへの療育支援 8 保育業務に係る ICT システムの導入 9 事故防止マニュアル・危機管理マニュアルの整備 10 保護者とのこどもについてのコミュニケーション強化(動画・写真の活用等) 11 保護者への面談等の保護者支援 12 外部機関による第三者評価の受審 13 特になし 14 その他()							

<p>問 19 今後の方向性をお答えください。</p> <p>※教育・保育施設とは、認定こども園、保育所のいずれかのこと ※地域型保育事業とは、小規模保育事業、家庭的保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事業のいずれかのこと</p>	<p>1 認可外保育施設として運営を続ける 2 近々、教育・保育施設、または、地域型保育事業のいずれかの施設・事業に移行をする予定であり、認可を受ける見込みがある 3 教育・保育施設、または、地域型保育事業のいずれかの施設・事業への移行を希望し、認可基準を満たしているが、認可を受けられない 4 将来的には教育・保育施設、または、地域型保育事業のいずれかの施設・事業への移行を希望しているが、現在のところ移行の予定はない</p>
<p>問 19-1 移行する予定または移行を希望する施設・事業はどれですか。 (問 19 で「2」または「3」と回答した施設のみ回答)</p>	<p>1 認定こども園 2 保育所 3 小規模保育事業 4 家庭的保育事業 5 居宅訪問型保育事業 6 事業所内保育事業</p>
<p>問 19-2 移行の予定がない理由をお答えください。 (問 19 で「4」と回答した施設のみ回答)</p> <p>※複数回答可</p>	<p>1 認可基準に満たない 2 移行する手続きが煩雑である 3 移行すると経理が煩雑になる 4 移行するための資金が不足している 5 自治体が新規に保育所の認可を行っていない 6 保育認定を受けることができないこどもの預かりニーズがあるため 7 柔軟な受入れ(保育認定を受けていないこどもの預かり、柔軟な利用時間の設定等)を行うため、認可を受けずに(認可外として)運営する 8 特色ある保育内容の実践のため、認可を受けずに(認可外として)運営する 9 その他()</p>
<p>問 20 認可基準の基準充足状況をお答えください。</p>	<p>1 認可基準の人員配置・設備基準をいずれも満たしている 2 認可基準の人員配置基準を満たしているが、設備基準を満たしていない 3 認可基準の人員配置基準を満たしていないが、設備基準を満たしている 4 認可基準の人員配置・設備基準をいずれも満たしていない</p>
<p>問 20-1 認可基準に満たない点をお答えください。 (問 20 で「2」、「3」または「4」と回答した施設のみ回答)</p> <p>※複数回答可</p>	<p>(Ⅰ 人員配置について)</p> <p>1 保育従事者に保育士資格を有しない者がおり、且つ配置数も基準に満たない 2 保育従事者はすべて保育士資格を有しているが、配置数が基準に満たない 3 保育従事者の配置数は基準を満たしているが、保育士資格を有しない保育従事者がいる 4 調理員をおいていない 5 嘱託医がいない 6 その他()</p> <p>(Ⅱ 施設設備について)</p> <p>1 保育施設を有しない 2 乳児室・ほふく室・保育室の面積基準を満たさない 3 屋外遊戯場の基準を満たさず、且つ付近に屋外遊戯場に代わるべき公園等もない 4 付近に屋外遊戯場に代わるべき公園はあるが、自治体の方針により、屋外遊戯場がないと認可が得られない 5 乳児室・ほふく室・保育室が2階以上に設けられており、耐火建築、避難経路等に関する基準に満たない 6 調理室または調理設備を有しない 7 児童用便所を有しない 8 その他()</p> <p>(Ⅲ その他)</p> <p>1 最低定員を満たせない 2 保育時間・開所時間に関する基準を満たせない 3 その他()</p>
<p>問 21 研修の実施状況をお答えください。</p>	<p>1 保育従事者の質の向上を図る研修を定期的に実施している(回数:年 回) 2 保育従事者の質の向上を図る研修を不定期に実施している(頻度:) 3 研修を実施していない</p>
<p>問 22 安全管理・事故防止についての研修実施やマニュアルの整備状況をお答えください。</p> <p>※複数回答可</p>	<p>1 安全管理・事故防止のための研修を定期的に実施している(回数:年 回) 2 安全管理・事故防止のための研修を不定期に実施している(頻度:) 3 安全管理・事故防止の手順やマニュアルを整備し、職員に周知している 4 消防署・病院等関係機関との連絡を密にし、緊急の場合には適切な体制がとれるようにしている 5 その他()</p>

ご協力ありがとうございました。